

# 認知症の予防・早期発見・治療セミナー

2012年には認知症患者数が462万人と、65歳以上の高齢者の7人に1人とされていましたが、新たに内閣府が発表した「平成28年版高齢社会白書」によれば、2025年には認知症患者数が約700万人になり、5人に1人が認知症になると見込まれています。

認知症の前段階とされる「軽度認知障害（MCI: mild cognitive impairment）」の方々も2012年時点で既に約400万人いるとされ、高齢者の約4人に1人が認知症あるいは認知症予備軍と言われています。しかし、これらは氷山の一角であり未受診の方々を含めると更に数は増えると思われます。

そこで重要になるのが、認知症の予防・早期発見・治療です。

今回のセミナーでは認知症診療でご活躍されている金谷潔史先生をお迎えし、わかりやすくお話しさせていただきます。「もの忘れが気になる」「認知症に関心がある」「認知症にかかわっている」皆様、是非ご参加ください。

## 講演1 やしのきクリニックの認知症の取り組み

講師 松尾和彦先生 (やしのきクリニック 院長)

## 講演2 認知症の予防、早期発見、治療の重要性

—特にBPSD(行動・心理症状)への対応について—

座長 松尾和彦先生 (やしのきクリニック 院長)

講師 金谷潔史先生 (東京医科大学八王子医療センター 高齢診療科 科長 准教授)



参加  
無料

開催日:2018年6月10日(日)

開催時間 10:00~12:00 (開場 9:30)

会場 アートホテル石垣島 沖縄県石垣市大川559

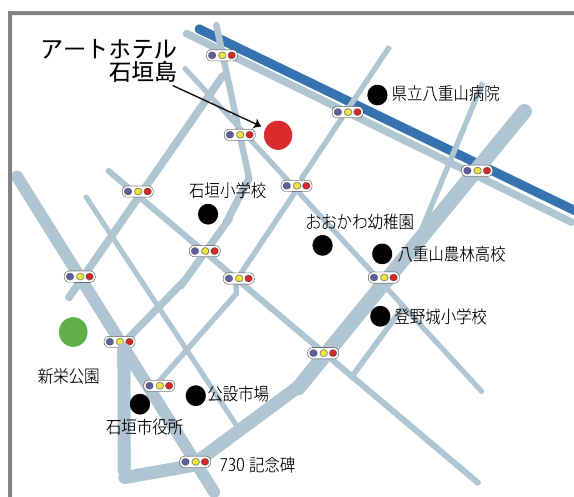
対象 認知症に関心があるすべての方

定員 事前申込制 **150名** (先着順)  
(定員になり次第締め切り)

締切 2018年6月6日(水)

申込方法 裏面をご覧ください

## 地図



【車】石垣空港より約25分、離島桟橋より車で約5分

セミナー事務局：株式会社グロービア

■お問い合わせ先：株式会社グロービア TEL.03-6228-3376

# 認知症の予防、早期発見、治療の重要性

—特にBPSD (行動・心理症状)への対応について—

現在わが国には認知症患者数は500万人以上、その予備軍である軽度認知障害者(MCI)は400万人いると推計されています。MCIは2~3年後にその2~3割が認知症に移行するとされることから認知症患者は年々増加していきます。認知症は加齢と共に増加し、65~69歳では100人に5~6人とまれですが、80歳を過ぎると3人に1人、85歳を超えると2人に1人が認知症になります。

認知症をきたす疾患の代表は、1・アルツハイマー型認知症(60%)、2・脳血管性認知症(20%)、3・レビー小体型認知症(20%)であります。それぞれ異なる疾患ですが、いずれも早期の診断、治療、そして介護の介入が重要となります。認知症の症状には中核症状と行動・心理症状(BPSD)があります。中核症状は、記憶障害、見当識障害(時間・場所の見当がつかなくなる)、判断力の低下等があります。車の運転は高度な判断の連続であることを考えると、認知症の方が運転することは、大変危険な行為であるといえます。一方BPSDには、暴力・無気力・うつ・幻覚・妄想・不安・不穏・徘徊・攻撃性等があり、これらは中核症状よりも厄介なものであり、介護者を疲弊させる要因でもあります。

現在認知症の治療薬は4種類ありますが、いずれも症状の進行を遅くするのみで元に戻せる薬ではありません。根本的な治療薬は、現在も世界中で研究、開発が行われていますが、世に登場までまだ数年近くかかるといわれています。その間は早期診断を行い、現在ある薬やサプリメントの使用で、少しでも中核症状の進行を遅らせたりBPSDの症状を抑えていくことが重要となります。今回の講演では、認知症に関する最新情報を認知症分野で造詣の深い金谷先生に、わかりやすくお話しいただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

## お申し込み方法

FAX:03-5540-8976 または **認知症を学ぶ会** ホームページ

<http://www.ninchi119.com>



にて

お申込みは先着順となります。下記、必要事項をご記入のうえ、FAX(03-5540-8976)までお申し込みいただくか、認知症を学ぶ会ホームページ(<http://www.ninchi119.com>)よりお申込みください。複数名で参加を申し込まれる方は人数及び代表者名をお書きください。参加費は無料です。締切:2018年6月6日(水)

5月中旬より参加証ハガキ(またはメール)をお送り致します。当日は参加証をご持参の上お越しください。参加証メールを受け取られた方は、印刷してお持ちの上お越しください。(参加証が届かない場合は、お問い合わせください)

フリガナ ご氏名 (複数名の場合は 代表者名)		お電話番号	—	—
参加証 ご送付先	〒 — □自宅 □勤務先  ※宛先不明で戻ってくる場合があります。勤務先の場合は必ず社名・施設名・建物名をお書きください。			
人数 名	○で囲んでください。 よろしければ病院名・施設名 など所属先をお書きください。	・医師 ・医療関係者 ・介護支援専門員 ・介護従事者 ・介護家族 ・その他 ( )		
		所 属	□参加証送付先と同じ	

※お預かりしました個人情報については、次回セミナーのご案内や認知症予防に役立つ情報のお知らせに利用させていただく場合がございます。